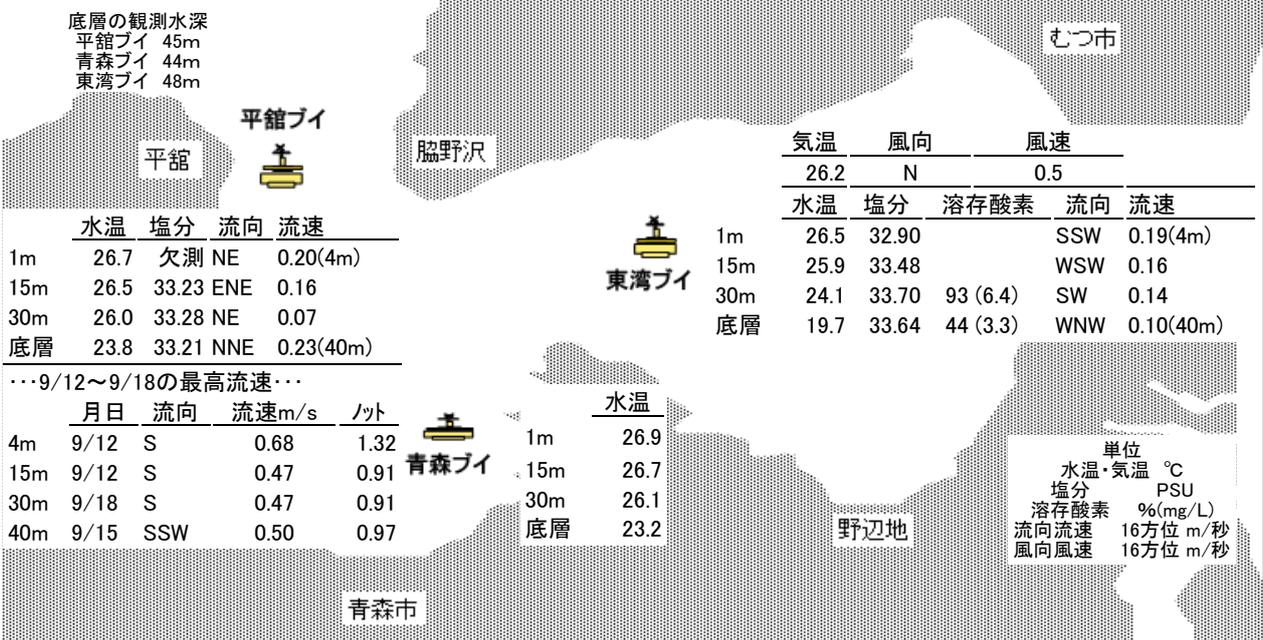




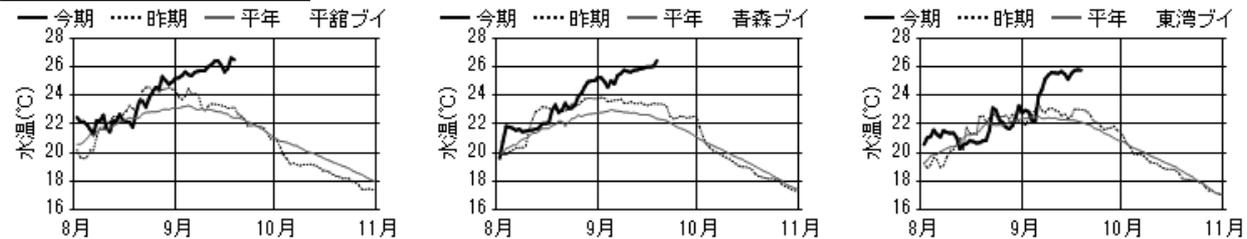
9月19日午前9時の
観測結果

水温は平館、青森ブイの1m層～30m層、東湾ブイの1m層～15m層ではなはだ高い、平館、青森ブイの底層、東湾ブイの30m層でかなり高くなっています。

底層の観測水深
平館ブイ 45m
青森ブイ 44m
東湾ブイ 48m



15m層 日平均水温の推移



●今期の概況(9月12日～9月18日)

水温は、平館ブイの1m層～15m層で0.1～0.4℃上昇し、30m層～底層で0.2～0.6℃低下しました。青森ブイの1m層～15m層で0.6～1.2℃上昇し、30m層で変化なく、底層で0.4℃上昇しました。東湾ブイの1m層～30m層で0.1～1.9℃上昇し、底層で0.2℃低下しました。溶存酸素は、東湾ブイ(湾中央部)の底層で8月14日以降断続的に、底層生物にとって必要な濃度(4.3mg/L)を下回っています。

9月18日の日平均水温は、平館ブイで22.8～26.9℃、青森ブイで22.9～27.0℃、東湾ブイで18.5～26.7℃でした。平館ブイで1ノットを超える流れが観測されました。

9月11日～15日の半旬別平均水温を平年と比べると、平館ブイの1m層～30m層で『はなはだ高い』、底層で『かなり高い』、青森ブイの1m層～30m層で『はなはだ高い』、底層で『かなり高い』、東湾ブイの1m層～15m層で『はなはだ高い』、30m層で『かなり高い』、底層で『やや高い』でした。

9/11～9/15の半旬別平均水温の実況・昨年差・平年差(℃)及び平年比(%)

	1m層				15m層				30m層				底層			
	実況	昨年差	平年差	平年比												
平館ブイ	26.5	3.2	3.5	309	26.1	2.8	3.3	270	24.8	2.2	2.9	218	22.2	1.7	2.4	170
青森ブイ	26.0	2.9	3.2	255	25.9	2.5	3.1	238	25.5	2.9	3.5	237	21.6	0.5	2.3	146
東湾ブイ	25.8	3.0	3.4	254	25.5	2.8	3.2	224	23.4	2.5	2.2	132	19.6	2.7	2.2	127

平年比の階級: 平年並み(±60%未満)、やや(±60%以上～±130%未満)、かなり(±130%以上～±200%未満)、はなはだ(±200%以上)

●今後の見通し

気象台発表の9月15日からの1ヶ月予報(東北地方)の週別の気温では1週目は『高い』、2週目は『平年並み』もしくは『高い』となっており、また、日本海区水産研究所の日本海海況予測システムJADEに基づく陸奥湾の2.5m層の水温は9月16日～20日、21日～25日は全ブイで『はなはだ高い』と予測されます。以上のことから、陸奥湾の向こう1週間の水温は、全ブイでかなり高い～はなはだ高いで推移すると考えられます。

また陸奥湾観測データ総合管理システム(http://www.aomori-itc.or.jp/zoshoku/o_system/inter_top.html)では2010年の水温・気温と比較できるようになりましたので、こちらもご参照ください。

発行

地方独立行政法人 青森県産業技術センター水産総合研究所
電話 017-755-2155 FAX 017-755-2156
URL <http://www.aomori-itc.or.jp/>

